

## ⑯測量作業における安全対策

株式会社 飛州コンサルタント

令和6年度 神通川水系砂防事務所管内用地調査等業務単価契約

(工期:自 令和 6年 4月 20 日~至 令和 7年 3月 31 日)

○主任担当者 谷口 秀樹

【キーワード: 安全管理・OJT (オン・ザ・ジョブ・トレーニング)】



### 1. はじめに

本業務は、神通川水系砂防事務所管内における用地取得のうち、小規模な事業や緊急を要する作業に対応するため、用地調査等に関する作業を単価契約により早急に実施し、事業の円滑な遂行を図るものであります。

本稿では、指示番号第2号「割谷工事用道路借地用地図修正・立木調査算定」、並びに過去に神通川水系砂防事務所において実施した業務事例、及び日々の安全に対する取り組みについて報告いたします。

### 2. 作業概要

対象箇所: 高山市奥飛騨温泉郷中尾地内(割谷工事用道路)他

作業内容: 用地測量、用地調査

### 3. 安全対策の具体的取組み

#### 3.1 現地踏査図を活用したリスク管理

業務計画段階においては、主任担当者を中心に机上調査および現地踏査を行い、現場の危険箇所や駐車場所を確認し、安全管理上のリスクを洗い出します。それらを地形図などに整理し、部員全員が確認できる形で共有しています。また、現場の状況に変化が生じた場合は、速やかに現地踏査図を更新し、再度共有することで作業員の安全を確保しています。



【 現地踏査図 】

### 3.2 現場でのモバイル端末を使用した気象情報等の情報収集

作業現場での天候の急変による災害に備え、気象情報や熱中症予防情報をリアルタイムで取得できる情報システムを活用しています。具体的には、「ぎふ川と道のアラームメール」を活用し、大雨や洪水の警報、雨量情報を迅速に伝達することで、悪天候時の作業中断や安全対策を速やかに実施できる体制を整えています。さらに、「熱中症予防情報メール」を活用し、作業員に適切な情報を即時に提供することで、夏場など厳しい環境下での熱中症リスクを未然に防止するなど作業員の安全を図っています。



### 3.3 安全研修の実施と危険予知の強化

今年度は、従来から実施している毎年1回の専属労働安全コンサルタントによる研修会に加え、新たに自社の安全推進者が主体となる「安全研修会」を実施しました。この研修では、日々の業務で感じたヒヤリハット事例の共有や、過去の事故事例を基にした意見交換を行い、同様の事故を繰り返さないための具体的な対策を話し合いました。

また、研修では危険予知と事故防止対策の検討に加え、法的要件の見直しにも取り組みました。これにより、重大な労働災害を未然に防ぐための具体的な行動が明確になり、現場の安全意識が一層強化されました。



【 安全研修会の実施状況 】

④業務で感じたヒヤリハットの共有

ハインリッヒの法則の意味と自社に取り入れる方法

ハインリッヒの法則とは  
重大事故の裏に潜むヒヤリ・ハットを把握する重要性を説いた法則のこと  
⇒「1:29:300の法則」とも呼ばれる

1  
29  
300

……重大災害  
……軽傷を伴う災害  
……ヒヤリ・ハット

【 安全研修会の内容抜粋 】

### 3.4 朝礼による安全確認と情報共有

当社では、各現場への出発前に部員全員が集まり、朝礼を行っています。朝礼では、現場ごとに作成された安全管理表やKY（危険予知）活動表を活用し、その日の作業内容に

に対する安全確認を徹底します。また、円陣を組み、お互いの顔を合わせて行うことで、部内での情報共有を円滑に進めるとともに、安全意識の向上を図っています。

(朝礼時確認事項)

1. 作業内容の確認	その日の作業内容を全員で共有
2. 作業員の健康状態	現場作業員の健康状態を確認
3. 用具等の確認	使用する測量機器や安全用具等を確認
4. 免許・修了証等の確認	運転免許、刈払機、船舶免許等の携帯を確認
5. 交通安全の遵守	道路交通法を遵守し、時間管理を徹底
6. 身だしなみの確認	作業に適した服装や頭髪等を確認
7. KY (危険予知) 活動	活動表に記入した当日の作業リスクを共有 前日等のヒヤリハット事例があれば報告・共有
8. その他	その他の連絡事項等を確認

T24000  
II種業種名  
安全 管理 表 (KY活動表)

業者名	羽根木建設
契約者名	神奈川県立水防砂防事務所 川崎課
履行年月	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
作業者名	合計 15名
(記入者: 作業班長以上)	合計
作業内容の確認	✓ ✓
内規遵守の確認	✓ ✓
運転手	✓ ✓
工具等	✓ ✓
工具等の確認	✓ ✓
内規・修了証等	✓ ✓
交通安全の遵守	✓ ✓
作業着装の確認	✓ ✓
身だしなみ	✓ ✓
KY活動	✓ ✓
危険予知	✓ ✓
安全コード	✓ ✓
内規	✓ ✓
業務の確認	✓ ✓
会社規則	✓ ✓
作業規則	✓ ✓
ヘリメット	✓ ✓
安全帽・長靴	✓ ✓
女性チマ	✓ ✓
新規登録	✓ ✓
その他規則	✓ ✓
着用	✓ ✓
作業着	✓ ✓
内規・規則	✓ ✓
交通安全	✓ ✓
作業着装	✓ ✓
内規・規則	✗ ✗
メモ	

※各項目の内容は裏面に記載する。  
株式会社 神井コンサルタント  
第2回 合成013万20日

【 安全管理表 】

KY活動表 業務名:  
令和 6 年 7 月 2 日 曜日 天候 (晴・曇・雨・雪)  
作業内容 安全点検・環境点検 作業班長 会員  
作業者(署名) 1. 田中 2. 新井 3. 4. 5.  
危険のポイント 私達はこうする  
1. 倒木に注意 1. 安全帽の着用  
2. 雨に注意 2. 雨天時に作業手袋・安全靴  
3. 3. 4. 4. 5. 5.  
作業別必須品目 持ち物点検をする際、チェックを必ずつける。  
内規チャーリング ドラム缶・油断手袋・耳栓・つま先ガード・面ガード・チャックス(チャーンソ)必須・角鉛筆・修了証  
河川内作業 救命胴衣・ウェーダーまたはウェットスーツ・ポート・免許証  
高所作業 登山口一歩・安全帯(2m以上)・フルハーネス(6.5m以上)・修了証  
評価 (業務終了後) なし  
ヒヤリハット 次回作業 注意ポイント (評価用印) (評価用印)

【 KY活動表 】



【 朝礼状況 】

4. OJT (オン・ザ・ジョブ・トレーニング) の実施

業務が多忙になるとその忙しさ押されて安全意識が疎かになることがあります。この課題に対応するため、弊社では作業員の配置を見直し、ワークシェアリングを推進しています。業務を男性や経験者だけに任せるとではなく、若手技術者や女性技術者を積極的に担当技術者に登用して、後継技術者の育成にも力を入れています。

ただし、現場作業を即座に任せきりになると、作業内容への理解不足から焦りや無理な行動が生じ、事故のリスクが高まる危険性があります。これを防ぐため、作業現場や屋内でのOJTを通して相互の安全意識の向上を図っています。

こうした取り組みにより、女性技術者の現場対応力が向上し、その結果、業務従事件数が前年比で25%増加しました。また、チーム全体のコミュニケーションが改善され、安全確認の効率化と作業全体の安全性向上にもつながっています。



【 現場でのOJT実施状況 】



【 社内でのOJT実施状況 】

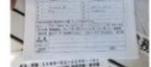
## 5. 安全パトロールの実施

日々の業務の中で安全管理が緩むことを防ぐため、弊社では安全衛生推進者による抜き打ちのパトロールを実施しています。予告なしに安全衛生推進者が現場に出没し、作業員の安全装備や作業環境を細かくチェックし評価（後の人事評価に反映）することで、現場の安全意識を常に引き締めています。この取り組みにより、安全管理の重要性が現場全体に浸透し、各作業員の自己点検能力が向上する効果が見られています。また、ベテラン作業員においても気の緩みが生じないよう常に高い安全意識を持って取り組んでいます。



【 安全パトロールの実施状況 】

### ⑤R5「安全パトロール」の報告

報告書から抜粋	
実施(付1)地点概要　直轄社　R5年7月27日	
実施社	R5神通支社
実施者	若狭半井尚樹(左里)
実施日	R5年7月27日
対象現場	R5神通流量観測
作業内容	低水観測
メンバー	堀脇氏 天木氏 高堂氏
	
	
	
報告書	
R5年7月27日　R5神通支社　若狭半井尚樹(左里)	
実施社　R5神通支社　若狭半井尚樹(左里)	
実施者　R5神通支社　若狭半井尚樹(左里)	
実施日　R5年7月27日	
対象現場　R5神通流量観測	
作業内容　低水観測	
メンバー　堀脇氏 天木氏 高堂氏	
備考	
直轄社　R5神通支社　若狭半井尚樹(左里)	

【 安全パトロールの実施報告 】

## 6. 終わりに

以上の安全対策を通じて、現場条件を考慮した適切な対策を講じることができ、無事故無災害で終えることができました。安全面だけでなく、生産性の向上や職場環境の改善にも繋がり、今後も新たな技術や方法を取り入れ、現場で直面する課題に柔軟かつ迅速に対応できる体制を築いてまいります。

最後に、神通川水系砂防事務所の皆様には、日々安全に業務を遂行するためのご指導とご協力を賜り心より感謝申し上げます。